



川崎市立川崎病院
シンボルツリー



川崎市立川崎病院の基本理念

私たちは、地域の基幹病院として、他の医療機関と連携し、「病気」でなく「病人」を診る心を大切に、安全安心で質の高い医療を、患者の皆さまとともに考え、実践し、健康と福祉の向上を通じて地域社会の発展に貢献することを目指します。



川崎市

HAPPY NEW
YEAR!!!



野崎 博之病院長より
新年のご挨拶

これからも発展し続ける川崎病院に

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年中は川崎病院に対しまして、多大なるご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

コロナ禍の中、3回目のお正月を迎えることとなりました。当院では中等症・重症の患者様の対応を行うとともに一般診療も継続して行えるよう努めてまいりました。本年も一日も早いコロナの収束に向けてコロナ診療と一般診療の両立を実現してまいります。

また、昨年4月に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けたことから、これまで以上に肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がんの五大がんのほか、多くの悪性腫瘍において保有している最新の医療機器を使用した手術や放射線治療、化学療法などを組み合わせた治療を行ってまいります。

このように、当院では地域での高度な医療を提供するために日々努力をしておりますが、その一方で当院が建設されて既に20年を超えておりますことから、エネルギー棟を始めとした新たな施設整備や既存施設の改修を進めております。

そのため、来院される皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

これからも、川崎病院は、皆様のご協力を得ながら信頼される病院となるよう、今年も取り組んでまいります。

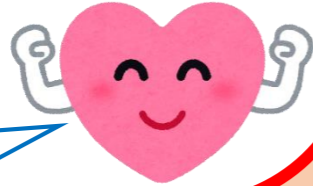
心臓の働きについて

心臓の大きさは握りこぶしくらいで、心筋という筋肉からできています。この心筋の力で心臓のポンプ作用が起こることにより、酸素を多く含んだ血液を全身に送り出し、体内を回って酸素が少なくなった血液を回収するという重要な働きをしています。

心臓内は4つの部屋（右心房、右心室、左心房、左心室）に分かれていて、血液はその中を一方通行で流れていきます。途中で血液が逆流しないように部屋と部屋は「弁」で仕切られています。

体内を回って酸素が少なくなった血液は右心房に流れ着きます。その後、右心室に入り、肺動脈を通過して酸素を取り込み、左心房→左心室を通過して全身に送り出されます。

心臓は毎日約10万回拍動すると言われています！



冬は注意！

不整脈

アブレーション治療

アブレーションとは、脈が速くなる不整脈に対しておこなう治療法のひとつです。

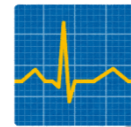
脈が速いと、心臓がけいれんを起こしたような状態となり、1分間に約150回～300回も脈打つことがあります。脈が速い状態が続くと心不全を起こしたり、意識を失うこともあるので、予防のために治療をおこないます。

治療は、カテーテルという細い管を太ももの付け根などから入れて、血管を伝い心臓までもっていきます。不整脈の原因となっている心臓の筋肉（心筋）に到達したら、カテーテルの先端から高周波の電流を流して焼くことにより、心臓の動きを正常に戻します。

カテーテルを使った治療は、外科的な手術よりも傷口が小さくて済むので、体への負担が少なく、入院期間も短くなります！



不整脈とは？

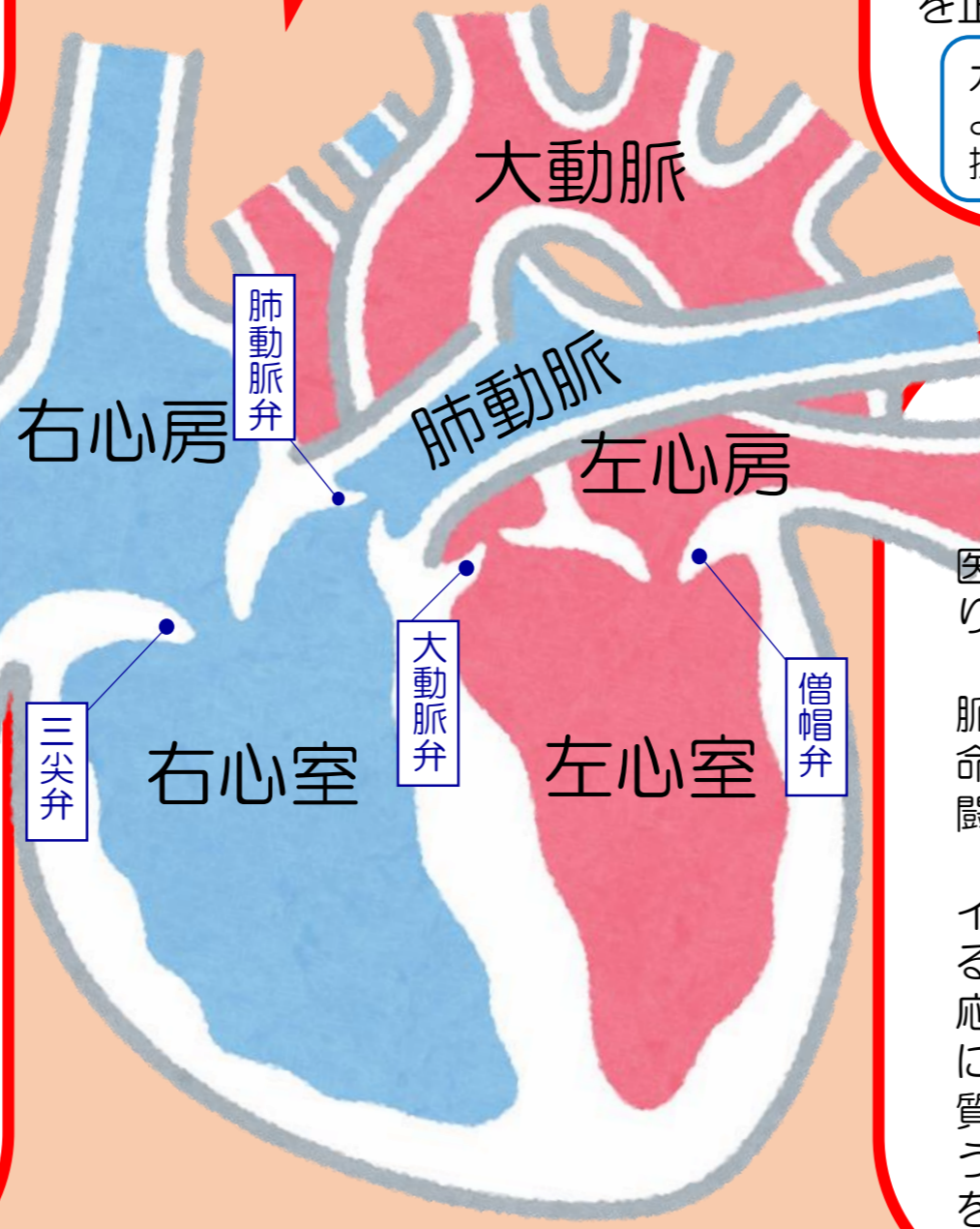


不整脈とは何らかの原因で脈のリズムが乱れる病気です。

不整脈は大きく3種類に分けられます。

- 脈が速くなる⇒頻脈
脈が乱れるため動悸がしたり、脳にうまく血液が運べなくなって失神するケースもあります。
- 脈が遅くなる⇒徐脈
脈が遅くなることにより、倦怠感や息切れ、めまいなどの症状が出ます。
- 脈が不規則になる⇒期外収縮
脈が一瞬飛ぶような感覚になることがありますが、無症状のことも多く、健康診断で偶然見つかるケースもあります。

今回紹介するアブレーションの治療適応となるのは、脈が速くなる不整脈（頻脈性不整脈）です。



川崎病院の循環器内科

当院の循環器内科は、循環器専門医6名と内科医師2名が循環器チームとして各部署と連携を取りながら診療にあたっています。

循環器疾患（心筋梗塞、狭心症、心不全、不整脈など）は前触れもなく突然発症することが多く、命に係わる重大なケースもあり、治療は時間との闘いになります。

当院では当直体制をとり「コロナリーホットライン」として救急隊や医療機関から、胸痛を訴える患者様を受入れ、重症な循環器疾患に迅速に対応しています。循環器チームカンファレンスを常に行うことで、最速で最良の質の高い医療を提供できるよう、スタッフ一同、日々研鑽を重ねております。





補助犬の知識を 深めよう！



かいじょけん 介助犬

手や足が不自由な人の動作をサポートします。落とした物を拾う、ドアの開閉、脱衣の手伝い、緊急時に人を呼びに行く等の介助を行います。



もうどうけん 盲導犬

目が見えない・見えにくい人が安全に歩けるようサポートします。道の端を歩き、角や交差点、階段で停止したり、障害物を教えたりします。

ちょうどうけん 聴導犬

耳が聞こえない・聞こえにくい人のサポートをします。玄関のチャイム、着信音、目覚まし時計の音などを聞き分けて教えます。警報音を知らせるといった安全を守る仕事もします。



当院では、補助犬の受け入れ体制を整えています。
安心してご来院ください！



無料Wi-Fiご利用ください！
SSID: Kawasaki-City-WiFi-HP
PASS: kawasakihp

